



碧南ロータリークラブ週報

第2816回例会 平成29年3月8日(水)

- 会長 榊原 健
- 幹事 新美 惣英
- 会場監督(SAA) 黒田 泰弘

2016-2017 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 杉浦秀延・貝田隆彦・梶川光宏

●齊 唱

ロータリーソング「我等の生業」

●本日のお弁当

大正館

●本日の卓上花

バラ、こでまり

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。先週1週間、職業奉仕活動ご苦労様でございました。先週は愛知県環境部の佐橋さんがお見えになって、自然との共生について色々とお話をして頂きました。図らずも先週のクイズが自然の問題でして、ウォンバットのうんちはどんな形をしているかという質問をさせて頂きました。ウォン



榊原 健会長

バットというのは可愛い動物ですけども、自分のうんちで縄張りを示しているのだそうです。ですから、丸いと転がっていったりするといけないので、四角くてサイコロ状のうんちをするそうです。

それに引き続きまして、今週も動物の話をして頂きます。この地球上には、どのくらいの生物が住んでいるかご存知でしょうか。現在、人間が発見した生物の数はおよそ400万種類だそうです。毎日どんどん新しい生物が発見されていって、おそらく数億種になるのではないかとされておりまして。そんなにたくさんいる訳ですので、中には非常に特別な能力を持った生物もあり、年を取っては若返るといような不老不死の生物もいるそうです。それはベニクラゲというクラゲがそのような生物らしいのですが、最初はどやって誕生したのかなと思いましたがわかりませんでした。

人間はこの地球上に存在してどんどん進化してきました。動物も同じように進化してきま

した。皆さん方もご存知だと思いますが、ダチョウという鳥がいます。これは鳥類最大で、体長は約 2m40cm、体重は 150kg だそうです。卵は約 1.5kg で動物の中で最大だそうです。そんな大きな卵を産む訳ですから、さぞかし能力があるのだらうと思いましたがそうではないみたいです。ダチョウの脳の重さが約 40g で自分の卵よりも脳の方が少ないということで、非常に物忘れが激しいようです。

他に大きな動物でカバがいます。カバの見た目は分厚い皮に覆われているように感じますが、日光に対して非常に弱く、人間の赤ん坊以下の肌の強さだそうです。紫外線をたくさん浴びると、すぐに焼けただれたような感じになるので、昼間は水の中に潜っていて、夜になると外に出てエサを食べるのだそうです。

牛は物を食べる時にだらだらと唾液を流しながら食べますが、1日にどのくらい唾液を出しているかという、約 180 リットル流しているそうです。それだけの唾液を流していると汚らしいというよりも、却ってきれいになってしまうのではないかというふうに思います。

動物は生きていくために進化をしなければなりません。例えば、キリンは首が長いですが、最初はあるような形ではなかったそうです。足ももっと短かったそうです。その内に突然ちょっと足の長いキリンが生まれてきて逃げ足が速くなり、他の動物に襲われなくなりました。そうするとそのような足の長いのが生き延びて増えていき、今度は足が長いと水が飲みづらいということで首が段々長くなっていきました。そのような進化の過程を通過しているのだそうです。

本日のクイズは忘れてしまいましたので、次週ご期待ください。

どうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 他クラブの例会変更は幹事報告書の通りでございます。
- ・ 3月1日に第9回理事会がございまして、協議事項の中でクラブ定款、細則等の変更について原案通り承認されました。また、碧南市スポーツ少年団育成助成金の助成依頼がございまして、12万円を助成するというので原案通り承認されました。
- ・ 皆様のお手元にクラブ定款、細則等の改正についてというご案内を配布させていただきました。細則の第13条に基づいて、10日以上経過した定足数を満たす次々週の3月22日の通常例会にてクラブ決議を諮ることに致しますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。



新美惣英幹事

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 10 名)出席者 53 名	
出席対象者 53/62 名	出席率 85.48%
欠席者 16 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

- 榊原 健君 3月5日第44回市民駅伝大会が好天のうちに無事におえることが出来ました。当日はゲストランナーとして順天堂で箱根駅伝4年連続出場の菊谷健人君が出演してくれました。ロータリークラブからも御支援を戴きましてありがとうございました。
- 新美 惣英君 豊川稲荷に参拝に行ったご利益か、ちょっといい事がありました。
- 鈴木 並生君 商工会議所主催のものづくりフェアが3日、4日盛大に開催できました。皆様のご協力に感謝致します。
- 長田 豊治君 3月6日の駅伝大会には完走できました。迎えに行っただけですが…。有難うございました。
- 清澤 聡之君 3月25～26日、永坂誠司さんにRYLAセミナー担当で大変お世話になります。
- 長田 和徳君 先日、ものづくりin碧南の関係で中部経済新聞で記事を書いていただきました。
- 黒田 泰弘君 先週末の金・土・日と音楽イベントに参加し、楽しむことができました。先週、誕生日のお祝いをして頂きました。
- 杉浦 保子君 「第17回へきなん都市デザイン文化賞」で、当店の新店舗が大賞をいただきました。建設にたずさわった全ての方々に感謝です。
- 安井 稔君 本日、卓話で「私の履歴書」をお話しする時間をいただき、ありがとうございます。皆様に興味を持っていただければ幸いです。
- 鈴木 基由君 本日、卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

卓話

「私の履歴書」

会員 安井 稔君

皆様、改めましてこんにちは。昨年の4月6日から当会に入会させて頂きました中部電力碧南火力発電所の所長を務めてお



安井 稔君

ります安井と申します。本日は高い所から恐縮ではございますが、私の履歴書ということでお話をさせて頂きたいと思っております。ロータリーの皆様には色々な会合でもご一緒させて頂きまして、中部電力碧南火力発電所の事業活動に格別なご理解を頂きまして、この場を借りてお礼を申し上げます。

私は昭和 40 年生まれの今年で 52 歳になります。生い立ちでございますが、生まれも育ちも名古屋市東区でございまして、安井家は尾張中村の百姓で、私の住んでいる所から 2km ぐらい北西に行きますと豊臣秀吉の生誕の地の豊国神社がございまして、尾張中村の百姓ということなので、私が通っていた小学校は米野小学校、中学校は黄金中学校で、かつては米どころでした。

子供の頃は早熟で体が大きかったもので、スポーツができました。皆さん全く想像できないと思っておりますが、走り幅跳びをやっておりまして、中村区と名古屋市で優勝したことがあります。野球とサッカーもやっており、野球ではエースとして中村区の大会で優勝したことがあります。一生懸命運動をやっていたのですが、それが原因で肩を壊し、小学 6 年生でぎっくり腰を経験しまして、その後もずっと腰痛と闘っております。

中学生の当時は校内暴力が吹き荒れておりまして、目立つことをすると自分も被害に遭うということで、生き残る術をこの時に身に付けることができ、会社に入ってから役に立っていると思っております。

高校は校風が凄く自由な所で、県立高校なのに学生服が無く、私服が OK でした。そして教室は土足で OK でした。宿題も補習も進路指導も修学旅行もありませんでした。なので、進学校ですが浪人生が多いと評判の学校でした。自立するというのをこの時に意識し、大切だなと感じました。

大学は東京大学に入ることができまして、自転車部に入りました。自転車部には旅行班と競技班がありまして、私は旅行班でした。旅行班ですが運動会ですので、トレーニングをしっかりやり、峠を登るということと 3 年間で日本を合宿で回るということをやりました。

会社生活の話をさせて頂きますと、今年で 29 年になります。現場が 10 年、本店が 19 年で、その内企画系で 8 年やりまして、あと半年ほどアメリカに留学をさせて頂きました。海外の仕事を幾つかやらせて頂いて、現在は発電所に勤めさせて頂いております。

弊社の社長も「変わらないことチャレンジしないことの方がリスクの大きな時代だ」と言っております。ロータリーの皆様は当たり前のようにこの時代の変化に対応していった方々だと思っておりますので、ロータリーのお付き合いを通じて皆様から色々と学ばせて頂ければ幸いです。

ありがとうございました。

会員 鈴木基由君

東海東京証券碧南支店長をしております鈴木です。高い所から失礼致します。

私は昭和 53 年 10 月 23 日に千葉県松戸市で生まれました。姉と兄がおりまして、3 人兄弟の末っ子として誕生しました。

私の実家は父親と母親の 2 人で営む小さな印刷屋をしておりま

す。おかげで父親はほぼ毎日家におりまして、少年野球チームの監督をしていたこともありまして、物心ついた時には毎日野球の練習をさせられました。

中学校に入りますと、当然ながら野球部に入部致しました。当時の野球部の監督は、国士舘大学の野球部を卒業したばかりの体育教師で、非常に厳しく、見る見るうちに強くなりまして、中学 3 年生の時の総体で千葉県 385 校を勝ち抜きまして、関東大会 3 位で全国大会に出場することができ、大変良い思い出になっております。

高校は千葉日本大学第一高等学校に野球で入ることになりました。野球に力を入れている学校でございまして、毎年推薦の部員が 1 学年 10~15 人ほどおりました。高校 1 年の秋の大会からレギュラーで出場しまして、3 年生が夏の大会で敗退した後の 2 年生の夏からキャプテンに任命されまして、完全に調子に乗っておりました。しかしながら、2 年生の秋の大会が終わった後の練習試合で私の人生が変わる出来事が起きました。当時センターを守っていた私に監督がもう少し右に寄るようにと指示を出しまして、私は 2、3 歩右に移動したのですが、監督から「何で指示通りに動かないんだ。」と言われ、私は「寄りました。」と言った瞬間からレギュラーを外されました。初めて補欠の経験を致しました。しかしながら、自分を支えてくれている人たちの思いを背負って自分は試合に出ていると知ることができ、良い経験になりました。3 年生の夏にはサードで出場致しましたが、結果は千葉県ベスト 8 で敗退致しましたが、野球を通じて本当に良い経験をすることができました。今も自分の基礎であると思います。

大学は日本大学の法学部に入学致しました。麻雀と女性ばかりを追いかけておりました。初めてアルバイトをしたのは柏魚市場で、朝 3 時から魚をトラックに積み込む肉体労働をしておりました。おかげで魚には相当詳しくなりました。

その後、平成 13 年 4 月に現在勤務しております東海東京証券に入社致しました。当初の配属は千葉県にある船橋支店でございました。現在の妻も当時船橋支店の総務課におりました。翌年の平成 14 年に当時東京にありました本店営業部に転勤致しました。本店営業部には 4 年半おりました、26 歳で結婚致しまして、27 歳で長男が誕生致しました。長男が 6 か月になった平成 18 年 3 月に大阪支店に転勤致しました。大阪支店は金融機関の鬼門と呼ばれておりました、当時行きたくない支店断トツ No.1 でした。朝 6 時過ぎには会社に着き、夜 10 時過ぎに退社をするという生活でした。体力の限界まで挑まされた結果、平成 20 年 6 月に長女が誕生しました。その後、平成 20 年 9 月に東海東京証券社員組合で 2 年間働き、平成 22 年 9 月に名古屋支店に転勤になりました。平成 24 年 4 月に名古屋市の藤が丘支店の営業課長として異動致しました。この時は初めて管理職をすることとなりまして、自分と仕事に対する温度



鈴木基由君

差のある部下をどう扱えばいいのかという点に大変苦勞致しました。今も明確な答えは見つからず、試行錯誤を繰り返しております。その後、平成 26 年 10 月に一宮支店に異動になりまして、昨年平成 28 年 10 月に碧南支店長として人事異動を拝命し現在に至ります。

野球と証券営業には通じることがたくさんあると思っております。自分の力量では思い通りにいかないことばかりですけれども、思いつく限りの準備をして挑むことが自分にできることだと思います。それでも結果が出ないことがしばしばございまして、悩み抜いて次に向かっております。下を向いているだけでは何も変わらず、日々最善を尽くすことでお客様に喜んで頂けるのではないかと考えております。まだまだ至らない点が数多くございますけれども、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

次回例会案内

平成 29 年 3 月 22 日（水）

卓話「株式あれこれ “やってみよう仮想投資” その 2」

会員 鈴木基由君